

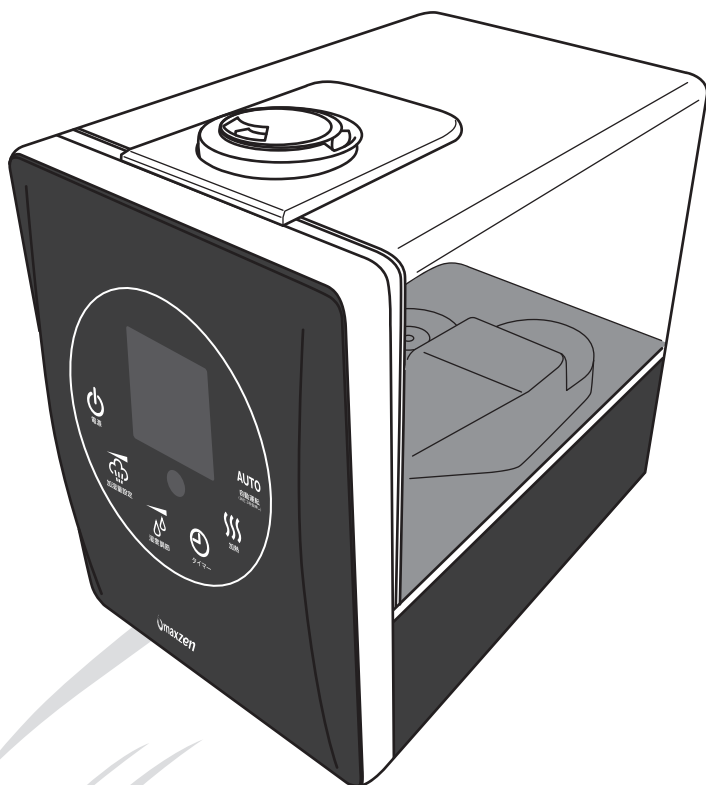


ハイブリット式加湿器 KS-MX601-W KS-MX601-B

取扱説明書

この度はMAXZEN製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品を安心してお使いいただくために、必ずこの取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は、大切に保管していただき、不明点がある場合にご活用ください。



もくじ

安全上のご注意	1
各部の名称	3
お手入れ方法	5
ご使用方法	6
保管のしかた	11
製品仕様	11
故障かな?と思ったら	12
保証とアフターサービス	13



安全上のご注意

本製品の性能を十分に発揮させ、安全にご利用いただくためにも、「安全上のご注意」をお読みになってから、取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。

注意表示の説明

製品を正しく安全にお使いいただき、お客さまや他の人々への危害や財産への損害を防止するため、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があります。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負ったり物的損害を発生する可能性があります。



禁止

⊘ 記号は行為の禁止を示します。



プラグを抜く

● 記号は行為の強制を示します。（この例は「電源プラグを抜く」）







指示

強制の記号です。必ず実行していただきたいことを示します。









警告

 指示	電源プラグにホコリがついている場合は拭き取ってから使用する ホコリがついたまま電源プラグを差し込むと、ショートや火災の原因となります。	 異物挿入禁止	吹き出し口からピンや棒などの異物を入れない ショートや感電の原因となりますので、金属類や紙などの異物を挿入しないでください。
 禁止	電圧の確認 AC100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。	 指示	電源プラグはコンセントの根元までしっかりと差し込む ショートや感電、発煙、発火の原因となります。
 水濡れ禁止	本体を水につけたり、水をかけたりしない 水槽に直接水を入れない 水槽以外の本体内部に水が入ったときは、ただちに電源を切り、電源プラグを抜いてください。ショートや感電の原因となります。	 禁止	電源コードやプラグが傷んでいたり コンセントの差し込みがゆるい場合は使用しない ショートや感電、発火の原因となります。
 禁止	電源コードについての禁止事項 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり引っ張ったり、重い物を乗せたり束ねたりしないでください。火災や感電の原因となります。	 分解禁止	本体の改造や分解はしない また、自分で修理をしない けがや感電、火災の原因となります。修理はお買い上げの販売店または、マクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

警告

 <p>子供や介護の必要な方だけでは使用しない けがや感電の原因となります。</p>	 <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない けがや感電の原因となります。</p>
 <p>定格15A以上のコンセントを単独で使用する たこ足配線などで他の器具と併用すると、コンセント部が発火する原因となります。</p>	 <p>居室以外では使用しない 温室など、高湿度な場所で連続使用をすると、ショートや感電の原因となります。食品、楽器、美術品などの保存に使用すると、品質低下の原因となります。また動植物に使用すると、植物が枯れたり動物の体調に異変をきたす場合がありますので、おやめください。</p>

注意

 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずにプラグ部分を持って引き抜く 電源コードが傷んで、ショートや感電の原因となります。</p>	 <p>使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いておく けが、やけど、絶縁劣化による漏電火災や感電の原因となる場合があります。</p>
 <p>壁や家具、カーテンの近くでは使用しない 故障の原因となります。また、加熱したスチームを家具やカーテンなどに直接当てるとシミや変色の原因となります。</p>	 <p>スチーム吹出口を外したまま使用しない 水滴が飛び散りけが、やけどの原因となる場合があります。</p>
 <p>屋外や直射日光の当たる場所では使用しない 故障の原因となることがあります。</p>	 <p>水道水以外の水は使用しない 井戸水やわき水などを使用すると、タンクや本体内部に不純物が付着し、故障の原因となります。</p>
 <p>タンクの水は、常に新しい水道水と入れ替え、本体内部を定期的に清掃する 掃除をしないまま使用すると、水垢や汚れにより雑菌やカビが繁殖し、異臭の原因となります。また、体質によっては健康を損なうおそれがあります。その際には医師にご相談ください。</p>	 <p>タンクの水や本体内部が凍結した状態では使用しない 故障の原因となることがあります。凍結のおそれがある場合は、タンクの水を捨てて十分に乾燥させてください。</p>

免責事項について

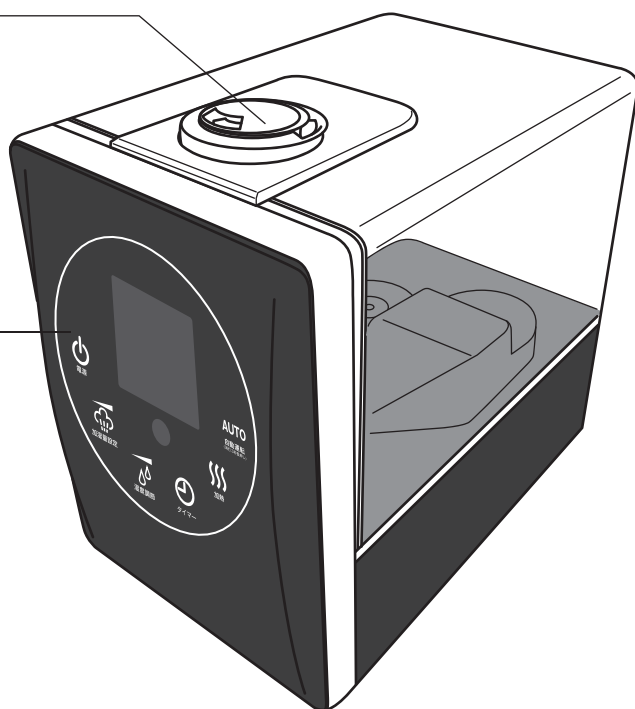
- 地震・雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用によって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 本製品の故障、当社指定外の第三者による修理、その他の理由により生じた損害、および、逸失利益などに関しまして、当社は一切の責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

各部の名称

前面

スチーム吹出口
上下の吹出口の向きを
変えることができます。

表示窓
操作パネル



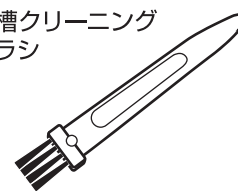
付属品

リモコン



○同梱品:
リチウム電池 CR2025
(動作確認用)
動作確認後、新しい電池に
交換してご利用ください。

水槽クリーニング
ブラシ



背面

湯水センサー

フィルター
タンクキャップ

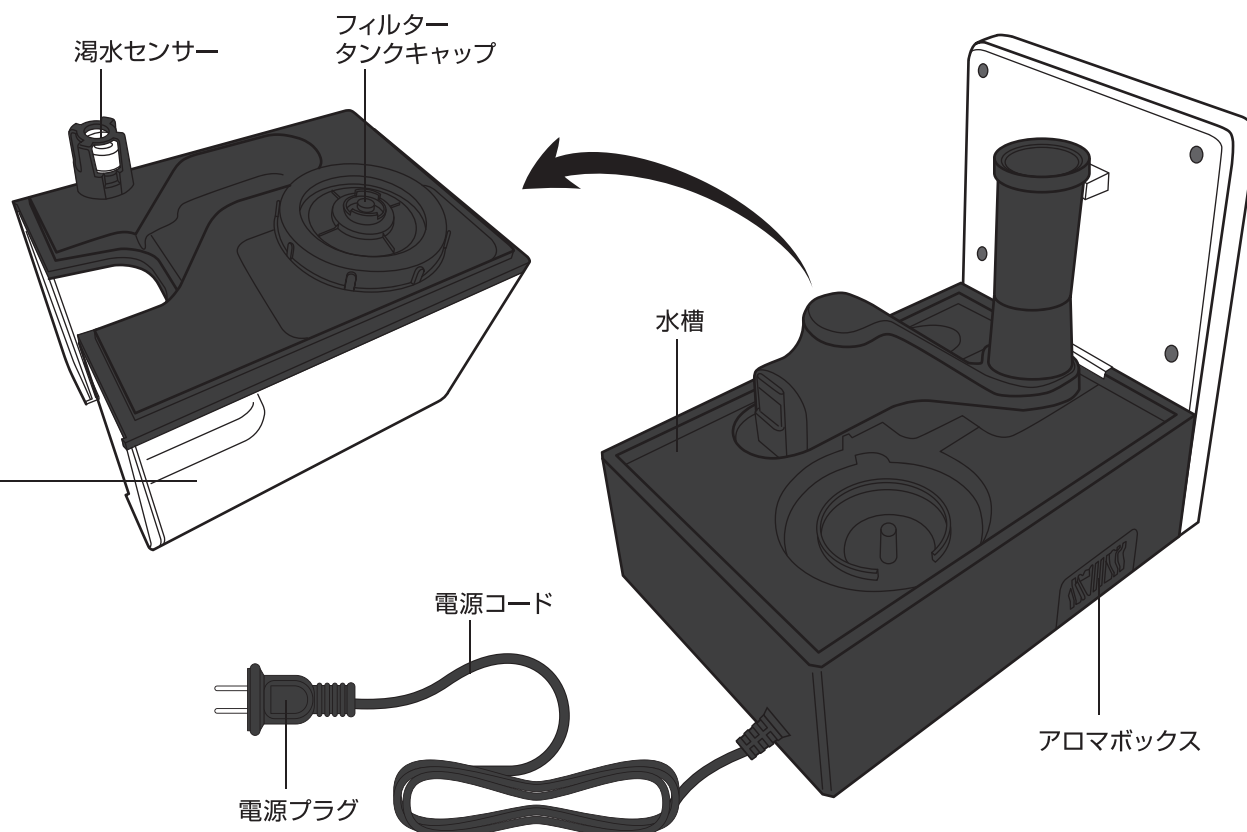
タンク

水槽

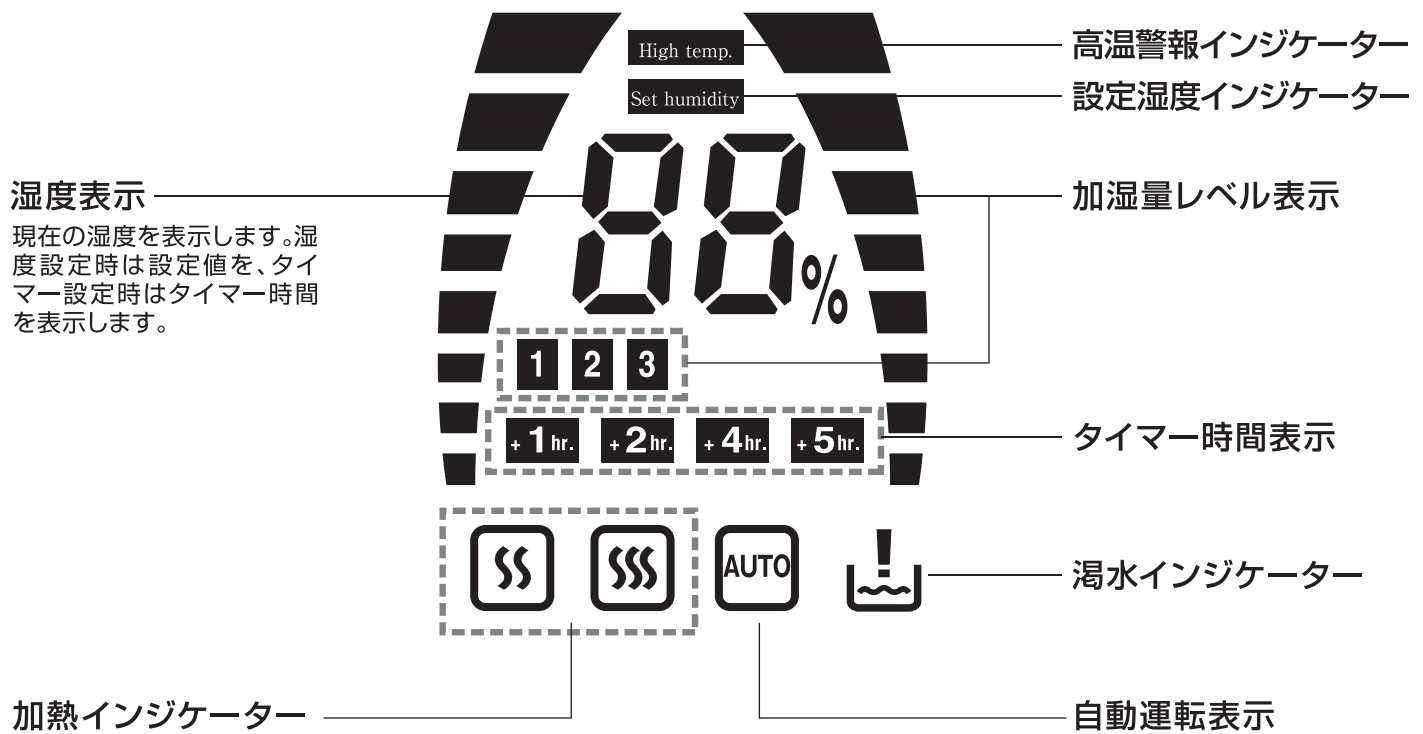
電源コード

電源プラグ

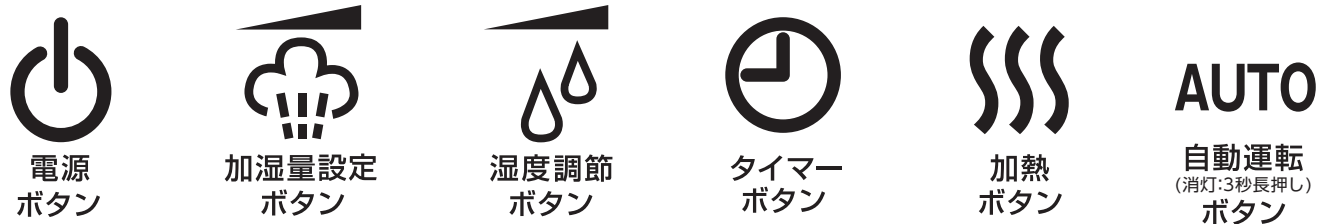
アロマボックス



表示窓



操作パネル



★操作パネルのLED消灯について

「AUTO 自動運転ボタン」を約3秒長押しすると、本体LEDが全消灯致します。
再度LED表示を行う場合は「AUTO 自動運転ボタン」かその他ボタンを1回押ししてください。

●電源ボタン

初期設定は加湿レベル2、湿度設定40%になっています。
電源を切っても、電源プラグを抜かなければ設定は記憶されています。

●加熱ボタン

加熱ボタンを押すと本体内部の水が加熱され、スチームが出やすくなります。
また、水の中に含まれる雑菌の繁殖防止にもなります。(吹出口は熱くなりません)

お手入れ方法

! 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体が十分に冷えてから行ってください。

本体

中性洗剤を入れた水に布を浸し、固く絞って本体の汚れを拭き取ってください。

- 本体は、絶対に水洗いをしないでください。
- シンナーやベンジン、みがき粉などは使用しないでください。変色や傷の原因となります。

タンク内

タンク内の水は、毎日新しい水道水(飲用)と入れ替えてください。タンクに水道水(飲用)を入れ、キャップを締めて振り洗いしてください。

- 洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。

スチーム吹出口

水道水(飲用)の水質が硬い場合、スチーム吹出口にスケール(水中のカルシウムやマグネシウムが析出した白いもの)が溜まりやすくなります。

一週間に一度はスチーム吹出口を取り外し、中性洗剤で洗って洗剤が残らないように水でよくすすいでください。

アロマボックス

フェルトを取り出し、中性洗剤などでよく洗い、やわらかい布で拭き取ります。残り香が気になる場合は何度か繰り返してください。

- 定期的にお手入れを行い、常に清潔を保つようにしてください。

水槽

一週間に一度は、水槽内の清掃してください。

水槽内の水を捨て、付属の水槽用クリーニングブラシで汚れを取り、布などで拭いてください。

- 水槽に直接水を入れないでください。
- 洗剤は使用しないでください。故障の原因となります。
- 振動子の表面を金属ブラシや金属ヘラ、研磨剤入りのたわしやみがき粉などで絶対にこすらないようにしてください。変形したり傷がついたりすると、加湿量が弱くなったり故障の原因となります。
- 赤サビが発生した場合は、重曹水のスプレーボトルに入れ、付着した箇所に吹き付けぬれた布などでよく拭き取ってください。(重曹水:ぬるま湯250mlに対し、重曹大さじ2杯をよく混ぜたもの)

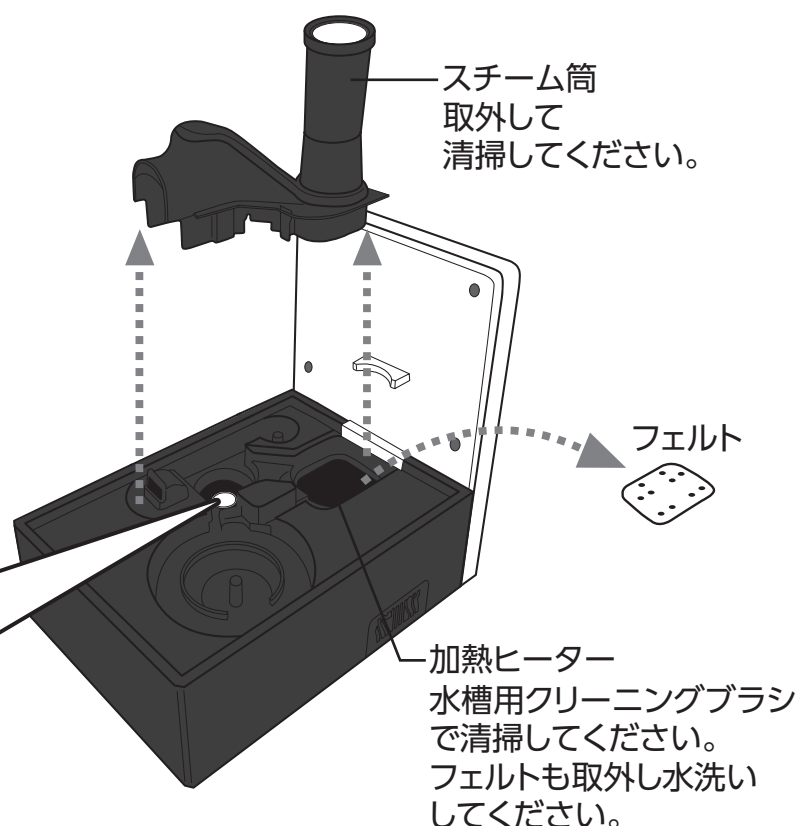
振動子に汚れが付着するとスチームが出にくくなりますので、定期的に清掃してください。

振動子



⚠ 注意

清掃せずに使用を続けると、カビ、雑菌、悪臭の原因につながります。体質によっては過敏に反応し、健康を害する可能性があります。体調がすぐれない場合は、医師に相談してください。



ご使用方法

初めてご使用になるときは、必ず「安全上のご注意」(P1～P2)をお読みください。

タンクに水を入れる

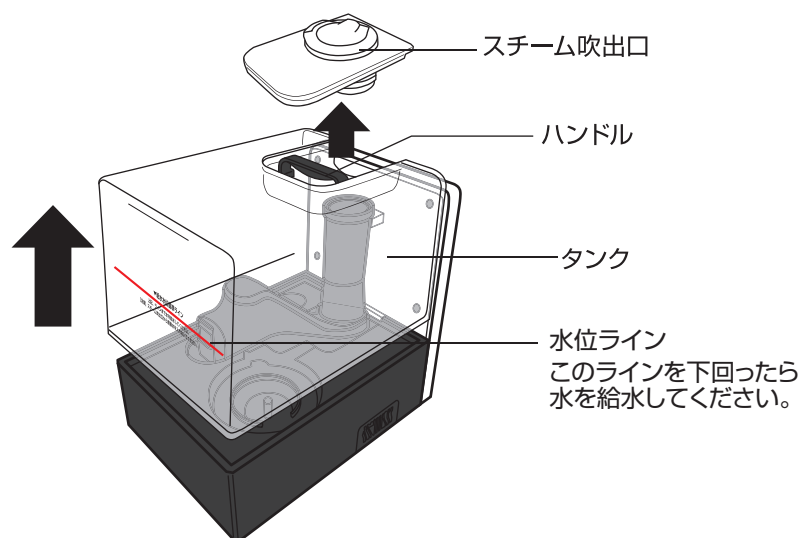
水を入れるときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- ① スチーム吹出口を取り外してハンドルを持ち、タンクをまっすぐ上に引き出してください。

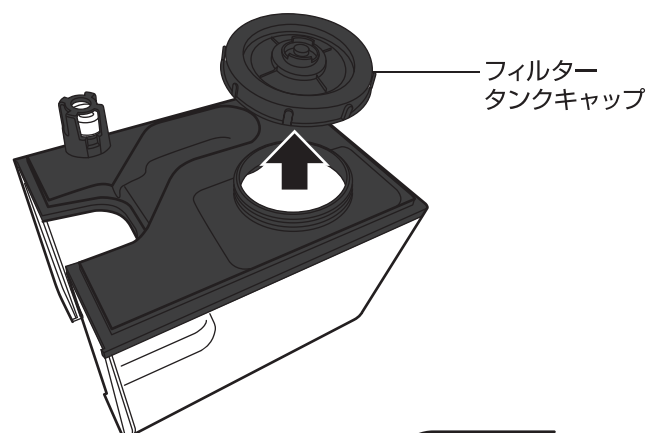
※タンクを引き出した時に、タンク裏に付着した水滴が落ちてきますので、タオルなどで拭き取ってください。

⚠ 注意

スチーム吹出口から直接水を入れないでください。水漏れや故障の原因となります。



- ② タンクを逆さにして、フィルタータンクキャップを取り外してください。

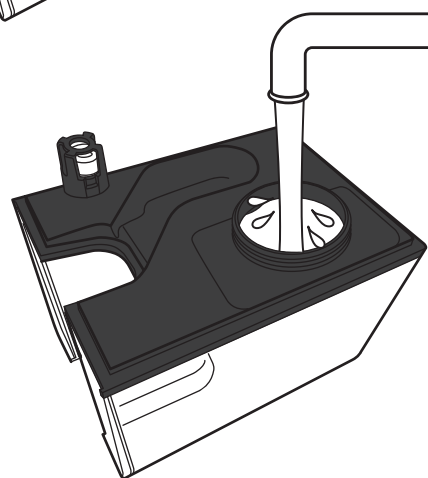


- ③ 水道水(飲用)をタンクに入れ、フィルタータンクキャップをセットしてください。

⚠ 注意 必ず水道水(飲用)をご使用ください

(微量の塩素により、水の雑菌を殺菌処理されているため)

水道水以外は使用しないでください。井戸水やわき水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーターなどを使用すると、不純物がフィルターや本体内部、タンクに付着して故障の原因となります。



- ④ ハンドルを持ち、タンクを本体にセットして、スチーム吹出口を取り付けてください。

●タンクは垂直にゆっくりと取り付けてください。

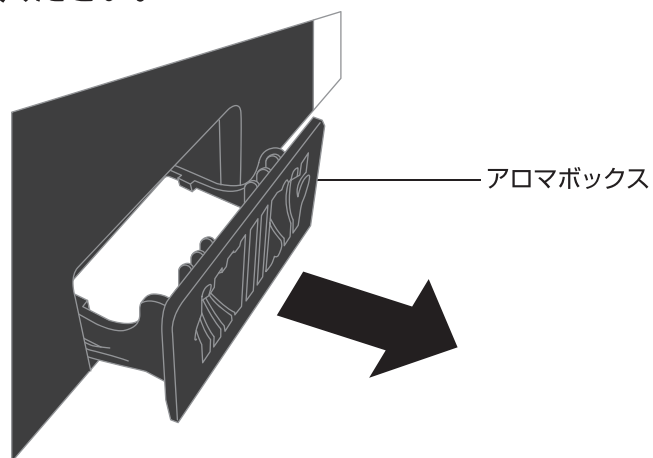
●本体内部が満水になるまでしばらく時間がかかります。(補充時にポコポコと水の音がします)

ご使用方法

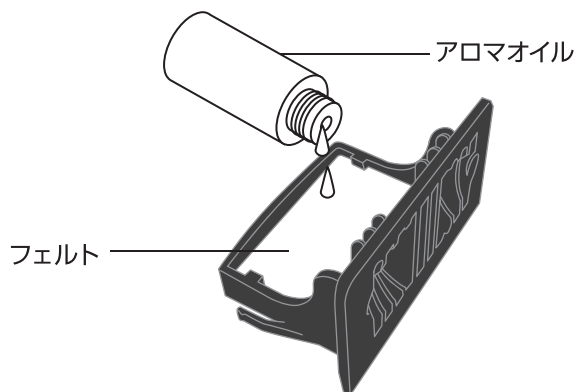
アロマオイルを使用する

アロマオイルは付属しておりません。別途市販のものをご購入ください。

- ①電源が切れているのを確認し、本体側面下部のアロマボックスを引き出してください。



- ②アロマボックス内のフェルトに、アロマオイルがこぼれないように数滴染み込ませてください。



- ②アロマボックスを本体に取り付けてください。

⚠ 注意

- アロマオイルが本体に付着した場合は、すぐに拭き取ってください。本体が変色・変形し、破損するおそれがあります。
- アロマオイルを入れすぎると、こぼれる場合があります。
- アロマオイルがアロマボックスの外側に付着した場合は、必ず拭き取ってください。
- アロマオイルは、必ずアロマボックス内のフェルトに染み込ませてご使用ください。

アロマオイルについての注意事項

- アロマオイルは天然抽出物(100%)のものをご使用ください。
- アロマオイルの取扱説明書をよくお読みのうえご使用ください。
- 気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- アロマオイルは使いすぎないように、ご注意ください。
- アロマオイルの香りでアレルギー症状が出た場合は、すぐに使用を中止して医師にご相談ください。
- 香水や合成香料などは入れないでください。

電源を入れる

①電源プラグを家庭用電源コンセント(AC100V)に接続してください。

●「ピーン」と音がします。まだこの時点では、表示窓には何も表示されません。

②電源ボタン(⏻)を押してください。

●「ピーン」と音がして表示窓が点灯し、初期設定の状態での運転が始まります。(初期設定の状態では、加湿レベル2、湿度設定40%となっております。)

操作パネルの機能

AUTO

自動運転
(消灯:3秒長押し)
ボタン

自動運転ボタンを押すと、自動で適切な湿度やスチームの量が設定されます。

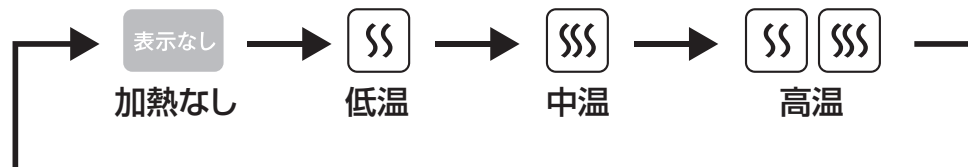
★操作パネルのLED消灯について

「AUTO 自動運転ボタン」を約3秒長押しすると、本体LEDが全消灯致します。再度LED表示を行う場合は「AUTO 自動運転ボタン」かその他ボタンを1回押してください。



加熱
ボタン

加熱されたスチームを出します。表示窓の加熱インジケータが点灯します。ボタンを押すたびに、下図の順に表示が変わり、温度設定ができます。



湿度調節
ボタン

湿度を調節することができます。希望の湿度を設定すると、自動的にその湿度を保つように運転します。例えば、湿度を50%に設定した場合、周囲の湿度が50%より低いときは、スチームを発生させて50%に達した時点で運転を停止します。

湿度調節ボタンを押すと、表示窓の湿度表示が点滅し、湿度設定表示になります。

●湿度の設定範囲は 40%～80% です。

●ボタンを押すたびに5%ずつ増加していき、80%に達すると、その次は設定解除マーク(---)になり、もう一度押すと40%に戻ります。

●希望の湿度でボタンから手を離すと、設定湿度が5回点滅してから現在の湿度表示に切り替り、自動運転になります。

※ご家庭の湿度計の表示と異なる場合があります。

※空気の流れが良い場所と悪い場所では、湿度が異なる場合があります。

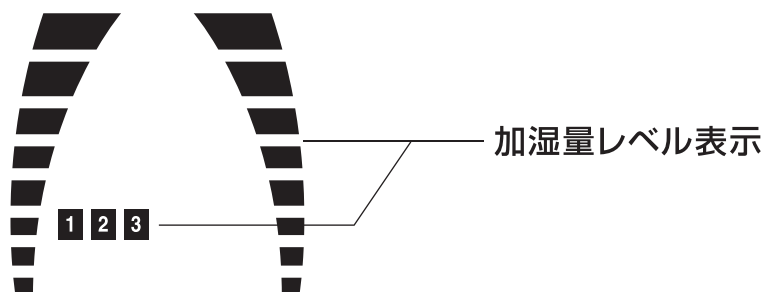
ご使用方法



加湿量設定
ボタン

加湿(スチーム)量を設定します。
ボタンを押すたびに、表示窓の加湿量レベルが **2**→**3**→**1** の順に切り替ります。
1 が最少で **3** が最多のスチーム量です。

※電源を入れた時点では、レベル**2** で作動します。



※加湿量のレベルは **1** ~ **2** の設定にしてください。**3** の設定は湿度過多になり、床面がぬれることがあります。



タイマー
ボタン

タイマーボタンは、1~12時間の範囲で本機が自動的に停止する時間を設定します。
ボタンを押すたびに、表示窓の数字が1時間単位で進みます。
設定したい時間の表示で指を離すと設定が確定し、表示窓は現在湿度の表示に戻ります。
タイマー設定後、約30秒経過すると、自動的に表示窓の明るさが半減します。

●タイマー設定を取り消すには、ボタンを押し続けて“**[**”を選んでください。(電源を切って取り消すこともできます。)



タイマー表示

表示されている数字の合計が
タイマー時間です。

湯水インジケータについて

- 運転中に水槽の水が少なくなると警告音が8回鳴り、湯水インジケータが点滅して自動的に運転が停止します。
- 湯水インジケータが点滅した場合は、タンクに水が入っているか、タンクが本体に正しくセットされているか確認してください。



湯水インジケータ

リモコンを使う

リモコンのボタンは、本体操作パネルと同様に使用できます。
発光部を本体の操作パネルにまっすぐ向けて操作してください。



- リモコンは5メートル以内の距離で使用してください。
- リモコンと本体操作パネルの間に障害物がないことを確認してください。

※リモコンでの本体LED消灯は操作できません。

★操作パネルのLED消灯について

「AUTO 自動運転ボタン」を約3秒長押しすると、本体LEDが全消灯致します。
再度LED表示を行う場合は「AUTO 自動運転ボタン」かその他ボタンを1回押ししてください。

■電池の入れ方

リモコンの動きが弱くなった時は、
リチウム電池(CR2025)を交換してください。

※ご購入時、同梱されている電池は動作確認用です。



リチウム電池

⚠ 警告

電池についての注意事項

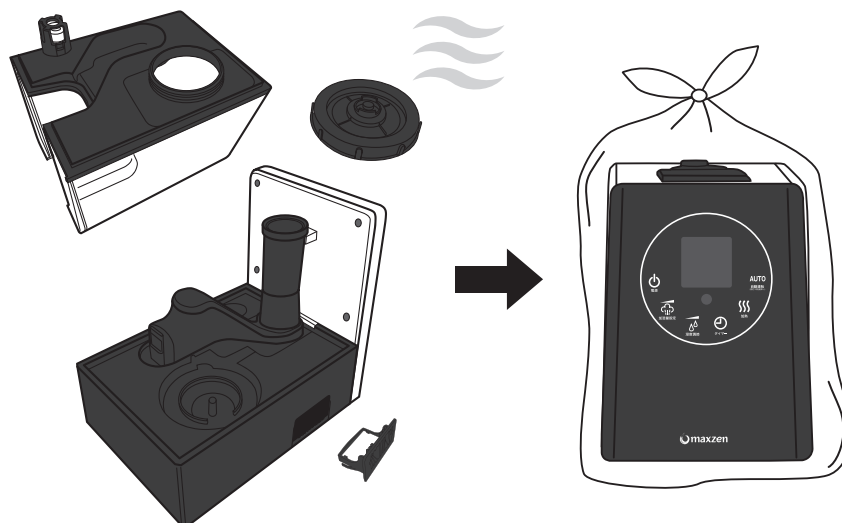
- 電池に記載されている警告・注意は必ず守ってください。
- 液漏れが生じたときは、素手で触らないでください。液が目に入った場合は直ちに水道水などのきれいな水で洗い流し、医師の治療を受けてください。手や衣服に付着した場合も、すぐに水洗いしてください。
- 幼児が電池を誤って飲み込まないように、手の届く場所には置かないでください。万一飲み込んだ場合は直ちに医師に相談してください。
- 火に入れたり、加熱したりしないでください。
- 電池は分解しないでください。
- 「+」と「-」の向きを間違えないでください。
- 水をかけたりぬらしたりしないでください。
- 充電しないでください。
- 廃棄するときは、テープなどで接点部を絶縁し、お住まいの自治体の規則に従って正しく廃棄してください。

保管のしかた

⚠ 注意

●お手入れをして、水分をよく乾燥させてから保管してください。
汚れや水分が残ったまま長期間保管すると、悪臭やカビなどが発生する原因となります。

- タンクと本体内部の水を排水して、陰干しでよく乾燥させてから、高温・多湿の場所を避けて保管してください。
- フィルタータンクキャップは、保管する前に約一週間ほど自然乾燥させてください。
- 保管は、湿気の少ないところで保管してください。
- ご購入時の包装箱もしくは、ポリ袋などで包み保管してください。
- 本体は倒したり、傾けたりしないでください。故障の原因につながります。



製品仕様

電	源	AC100V～ 50/60Hz		
消	費	電力 280W(超音波/30W:加熱ヒーター/250W)		
加湿量	加熱ボタン-ON	レベル 3 550mℓ	レベル 2 400mℓ	レベル 1 300mℓ
	加熱ボタン-OFF	レベル 3 300mℓ	レベル 2 200mℓ	レベル 1 100mℓ
外	形	寸法 約195(幅)×295(奥行)×280(高さ)mm		
質	量	約2.24kg		
タ	ン	ク 容量 約6ℓ (抗菌タンクキャップ付)		
コ	ー	ド 長 約1.4m		
付	属	品 リモコン、水槽クリーニングブラシ		
生	産	国 中国製		
適	用	床面積目安 木造和室14㎡(8.5畳)/プレハブ洋室23㎡(14畳)		

※この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

故障かな？と思ったら

こんなときは？	確認してください!!
電源を入れても作動しない。	<ul style="list-style-type: none"> ・電源プラグが抜けていませんか？ →電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。 ・湯水インジケータが点滅していませんか？ →タンクに水道水を入れてください。
スチームが出てこない。	<ul style="list-style-type: none"> ・設定湿度が現在の湿度より低くなっていませんか？ →本機は設定湿度以上になると動作を自動的に停止します。 ・振動子に汚れが付着していませんか？ →お手入れのしかた(⑤ページ)を参照してください。
異常な音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ・タンクを正しくセットしていますか？ →正しくセットしてください。 ・タンクの水が少なくなっていますか？ →水道水を補給してください。
タンクから水があふれる。	<ul style="list-style-type: none"> ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くで使用していませんか？ →加湿器本体が暖まる環境では使用しないでください。タンク内の気圧が上がり、水があふれる場合があります。
本体周辺や床が濡れる。 (水が溜まる)	<ul style="list-style-type: none"> ・加湿レベルが 3 になっていませんか？ →設定湿度が高い場合は、加湿レベルを 1 ~ 2 に設定してください。また、床や低い位置で使用すると濡れやすくなります。
部屋の湿度計と加湿器の湿度表示が違う。	<ul style="list-style-type: none"> ・本機に搭載している湿度センサーとお部屋の湿度計では、感知方式や構造(アナログ式)の違いにより一致しないことをご了承ください。

※以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買上げの販売店にご相談ください。

保証とアフターサービス

基本的な取り扱い方法、故障と思われる場合のご確認

ホームページ上にも情報を掲載しておりますのでご覧ください。

www.maxzen.jp

故障と思われる場合のご相談について

この取扱説明書内にあります「故障かな?と思ったら」の内容や上記ホームページをチェックしても問題が解決できない場合、まず電源プラグを抜いてお買い上げの販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターまでご連絡ください。

マクスゼンテクニカルセンター
TEL : 0570-099455 mail : mtc@maxzen.jp

受付時間：平日9:00～17:00
月曜～金曜日（祝日を除く）
※夏季、年末年始を除く

○お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
○利用目的の範囲内で、当該製品に関連するグループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

修理について

当社では原則的に出張修理を行っておりません。
センドバック修理となりますので予めご了承ください。

部品について

修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない限り当社で引き取らせて頂きます。また、修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

保証期間中は

修理に関しては保証書をご覧ください。保証書の規定に従って販売店もしくはマクスゼンテクニカルセンターが修理をさせていただきます。

保証期間が過ぎているとき

修理をすれば使用出来ると思われる場合には、ご希望によって有料で修理させていただきます。

修理料金について

修理料金は、技術料・部品代・製品の送料などで構成されています。当社では原則的に出張修理は行っておりません。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
送料	製品を修理会社まで運搬するための費用です。



愛情点検

長年ご使用の加湿器の点検をぜひ!

熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合いによって部品が劣化し、故障したり、ときには安全性を損なって事故につながることもあります。

ご使用の際
このような症状は
ありませんか?

- 電源コードやプラグが異常に熱い。
- コードを動かすと通電しないことがある。
- 変なにおいがしたり、煙が出たりする。
- こげくさい匂いがする。
- その他の異常、故障がある。

ご使用中

このような場合、故障や事故防止のため、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。
ご自分での修理は危険ですので、絶対にしないでください。

保証とアフターサービス

保証書

- 保証期間はご購入日から1年間です。保証対象は機器本体のみです。
(保証期間中でも有料修理になることがありますので、保証規定をよくお読みください)
- 保証期間中は保証規定に従い無料修理いたします。
- 保証期間が過ぎている時はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターにご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はご要望により有料修理いたします。

保証書			
製品名	ハイブリット式加湿器	ご購入履歴を印刷いただき本書と一緒に保管してください	
製品型番	KS-MX601-W / KS-MX601-B		
ご購入日	年 月 日		
故障の状況	できるだけ具体的に	保証書のおご購入日については商品出荷日となります	
接続している機器		保証書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください	
お名前		販売店	
ご住所			
電話番号			

保証規定

- 1.修理はご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。
- 2.ご贈答、ご転居の際は、ご購入の販売店又はマクスゼンテクニカルセンターに必ず製品本体と保証書を提示の上、ご相談ください。また、保証書には、ご購入履歴を印刷いただき一緒にご提示ください。
- 3.次のような場合、保証中でも有料修理になります。

- ・火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷等の天災地変による故障や損傷。
- ・指定以外の電圧を加えたことによる故障や損傷。
- ・ご購入後の落下、移動等運送上の破損及び取り付け時の破損や損傷。
- ・保証書の提示がない場合。
- ・保証書にお客様名、ご購入日、販売店名の記入がない、又は字句を書き換えられた場合。
- ・一般家庭用以外での業務用に使われた場合(本製品は一般家庭用であり業務用ではありません)
- ・使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障および損傷。
- ・不具合の原因が本製品以外(外部要因)による場合。
- ・車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障および損傷。
- ・オークションで落札された商品の場合。
- ・離島又は離島に準ずる遠隔地へ引取修理を行う場合の送料。

- 4.本書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in japan.)
- 5.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。



株式会社 MOA STORE

マクスゼンテクニカルセンター

受付時間9:00-17:00(土・日・祝日・夏季・年末年始を除く)

TEL:0570-099-455

mail : mtc@maxzen.jp

○本製品には、保証書が付いています。ご購入の販売店名、ご購入年月日のご記入なきものは、無効となりますので必ずご確認ください。

○本製品ならびに本書は、改善のために予告なく変更する場合があります。

○本書の内容の一部または全部の無断転載を禁じます。

○本製品の使用・故障によって生じた、直接・間接の損害については、弊社はその責任を負わないものとします。

●乱丁本・落丁本の場合はお取り替えいたします。販売店、またはテクニカルセンターにご連絡ください。

Copyright © 株式会社 MOA STORE All Rights Reserved.